

臨床研究に関する情報公開について

西暦 2024 年 10 月 2 日

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報をまとめることによって行います。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんおひとりずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

利用する情報からは、お名前、ご住所など、個人が特定できる情報は削除します。また、研究の成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際にも個人が特定できる情報は公表しません。

ご自身の診療情報を研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問合せなどは、以下の「問合せ先」へご連絡ください。研究への不参加を申し出られた場合にも、なんら不利益を受けることはありません。

研究課題名	二次救急病院において身体拘束削減に与えた要因分析
実施部署	医療法人財団荻窪病院 看護部
研究責任者	子々津久美
研究期間	倫理委員会承認後～西暦 2025 年 2 月 28 日
研究目的と意義	身体拘束率が削減できた理由を振り返り、更に身体拘束率ゼロに向けた手がかりを探り患者さんの尊厳が守られた安全安楽な入院生活に寄与することを目的としています。 身体拘束ゼロに向けてこれから必要な取り組みが明確化し、身体拘束ゼロをより現実的なものとしします。
研究内容	●対象となる患者さん 2020 年 4 月～2023 年 3 月までの入院患者さんのうち、認知症自立度評価Ⅲ以上の認知症ケアサポートチーム（DST）対象患者さん ●利用するカルテ情報 身体拘束ありの実患者数・身体拘束なしの実患者数、身体拘束実施期間、使用身体拘束具、身体拘束が必要となった場面、使用病棟 ●研究方法 カルテから情報を収集します。
問合せ先	【本研究に関するご意見、苦情に関する相談窓口】 窓 口：医療法人財団 荻窪病院 看護部 子々津久美 中本美佳子 住 所：〒167-0035 東京都杉並区今川 3-1-24 電 話：03-3399-1101 (代表) 受付時間：月～金 8：30～17：00